

2023年10月18日

日本和装ホールディングス株式会社

「Reborn The Silk プロジェクト」第3弾 幻の蚕「太平長安」を使ったきものブランド ネーミング大募集！

着付け教室を受講料無料で全国展開する日本和装ホールディングス株式会社（東証スタンダード
上場／証券コード 2499、本社：東京都港区）が創業 40 周年記念として行っている養蚕支援事業
「Reborn The Silk プロジェクト」。

長野県の養蚕農家で育てられた蚕は美しい繭となり、長野県の宮坂製糸所での糸取りを経て、い
よいよ9月からは京都丹後にて白生地製の織に入っています。その白生地を染めて作られる反物
は、来年2月頃にきものや帯として仕立て上がる予定です。



そこで、きものや帯の完成に先駆けて「ブランド名」を募集します。

今回の「Reborn The Silk プロジェクト」の集大成となる特別なブランドにふさわしいネーミングをぜひお寄せください。採用された方には賞金をご用意しています。

PRESS RELEASE



●応募概要

期間：2023年10月18日～11月30日23:59

賞金：採用者に10万円

※詳細は特設サイトをご覧ください。

<https://www.wasou.com/40th/naming/>

●Reborn The Silk プロジェクト

日本和装が約1年間にわたって蚕の飼育から製糸、製織、染色等を経て反物を作り、きものや帯に仕立てるまでを行うプロジェクト。大切な伝統技術や文化の継承のために国内の養蚕業を支援する一助になればという想いで取り組んでいます。初年度の今年は4万頭もの「太平長安」の卵を孵化させることからスタートしました。

●太平長安について

富岡製糸場全盛期の名産品種として国内はもちろん、世界中から高い評価を受けた蚕。現代では幻の蚕となり、貴重な卵は大日本蚕糸会に引き継がれて維持保存されています。太平長安の蚕が紡ぎ出す生糸には上品な光沢感があり、ハリと軽さを併せ持つ美しい生地になるといわれています。

●これまでの経緯

5月 大日本蚕糸会で維持保存されていた4万頭の蚕の卵を孵化（初年度発注分）

6月 長野県の養蚕農家で養蚕開始



6月下旬、太平長安を育ててくださっている元学芸員の竹内慶子さんのもとを着付けの教室卒業生3名が訪問。当日は地元新聞社も取材に駆けつけ、プロジェクトの内容や熱心に観察する卒業生たちの様子が翌日の新聞に大きく取り上げられました。

PRESS RELEASE



7月 日本で唯一「手挽き」を行う長野県の宮坂製糸所で生糸作り



「宮坂製糸所」では、煮繭で機械を用いず、手で挽き出して糸を繰る「手挽き」を行っています。社長の道面義雄も手挽きにチャレンジ。「難しい！」と悪戦苦闘しながら、なんとか成功しました。

「DO-MEN channel」

https://youtu.be/kXVS_n9PxdE?si=zwVQf6uROZpbSR5y

●今後のスケジュール（予定）

9月 生糸を使って京都丹後で白生地を製織

12月 白生地を染めて反物に

2024年2月頃 きものに仕立て上がり

※年々生産量を増やし、オリジナル商品展開を拡大していく予定

■会社概要

日本和装ホールディングス株式会社

事業内容 きものや帯の販売仲介業。全国で無料の着付け教室を展開（卒業生 21 万名超）

本社所在地 東京都港区六本木 6-2-31 六本木ヒルズノースタワー5F

代表 代表取締役社長 道面 義雄

上場区分 東証スタンダード市場（証券コード 2499）

URL <https://www.wasou.com>

■本件に関するお問合せ先

広告宣伝部 部長 安田知美（080-3969-1020）

MAIL : pr@wasou.com